

## 少年の主張茨城県大会を開催



今年で29回目を迎えた少年の主張茨城県大会は、青少年健全育成県民運動発足40周年記念事業の一環として、去る9月29日（土）潮米市立潮米第一中学校体育館を会場に市内4つの中学校から800人参加のもとに開催しました。

発表者は、県内116校の18,278名の中から選ばれた10名の中学生が、家庭、学校、地域社会などでの体験を通じて得たことや友人、仲間との関わりの中で日頃考えていることを自分の言葉で力強く発表し、来場者に深い感銘を与えました。

また、潮米第一中学校の生徒の皆さんが、司会や開会・閉会のことば、会場誘導など様々な場面で活躍していただき、アトラクションでは、牛堀中学校生徒の皆さんと潮米第一中学校吹奏楽部の皆さんによる素晴らしい演奏などが披露され、中学生が主役となった大会となりました。

### 茨城県大会発表者

賞	学校名・学年・氏名	発表主題
茨城県知事賞 水戸西L.C会長賞 優秀賞	筑西市立下館南中学校3年 廣瀬 誉	支え合って生きる
茨城県議会議長賞 優秀賞	日立市立大久保中学校3年 武藤 里美	本当の「マナー」とは？
茨城県教育委員会 教育長賞・優秀賞	牛久市立牛久第一中学校3年 淵上 朋子	一人一人が創る社会
優秀賞	筑西市立下館北中学校3年 浅川 和也	一人一人の個性
優秀賞	水戸市立第一中学校3年 石井 智大	心
優秀賞	坂東市立東中学校3年 江口 未紗紀	私の大切な家族と大好きな街
優秀賞	鉾田市立大洋中学校2年 大熊 のぞみ	小児科医について思う
優秀賞	筑西市立下館中学校3年 小沼 ななせ	今、ここに生きていること
優秀賞	潮来市立潮来第一中学校3年 窪山 みずき	人と心を通わすのは、まず笑顔から
優秀賞	水戸市立第四中学校1年 霜田 愛奈	ひいおばあちゃんから学ぶこと

主張発表文と大会の様子はホームページでご覧になれます。

## 地域で子どもたちを育む地域親の皆さんの登録・派遣を行っています

地域の大人たちが自分の得意なことやできることを通じて、地域の青少年と交流を図っていく、そうした活動をしている地域の大人が「地域親」です。

青少年育成茨城県民会議は、地域の大人誰もが地域親となるようその普及を進めるため、茨城県の委託を受け「地域親人材バンク」を設置しています。

この人材バンクは、地域で活動している地域親の皆さんに登録していただき、地域で開催される行事や研修会に出向いて、青少年と交流を深めたり、講師となって地域親の普及を進めていただいています。



バルーンアートを楽しむ親子

読み聞かせや紙芝居、マジック、紙飛行機づくり、バルーンアートなど様々な特技を持った地域親が活動しています。



パネルシアターで聞き入る子どもたち

地域親登録者 210人  
 団体登録 11団体・グループ (116人)  
 個人登録 94人 (24市町村)  
 地域親派遣 130人

登録、派遣の詳細いことは、青少年育成茨城県民会議にお問合せください。  
 また、地域親登録者を当会議のホームページでご覧になれます。